



「新事業・商品等リモート相談会」を開催しました

令和6年7月10日を皮切りに、敦賀・小浜の商工会議所、わかさ東・高浜町・おおい町の商工会を会場に「新事業・商品等リモート相談会」を4日間にわたり開催し、嶺南地域の企業8社に参加していただきました。

嶺南地域を中心に事業を展開している企業の新規事業や商品開発について、リモート形式で相談内容に応じて直接外部の専門家に相談し、新たな視点のアドバイスや課題の改善方法を助言していただきました。

参加企業からは、これまでの事業の取組みや、商品開発において「今後どのように展開して進めれば良いか」「現状の問題をどのように改善すれば良いか」などが相談され、予定の時間を超過した回も生じるなど、活発な意見交換が行われました。

開催後のアンケートでは、「専門家の方からピンポイントでアドバイスを頂き感謝します」「忌憚のない意見交換が良かった」「相談会で十分な意見を頂いた」などの声が寄せられました。

今回の相談会も、嶺南地域の商工会議所・商工会をはじめ、「福井県よろず支援拠点」にもご協力いただき、地域の活性化に向けた連携を深めることができました。

今後も新事業、新商品の創出に向けた支援の取組みを進めてまいります。



SSH科学実験研修を開催しました

令和6年7月16日および7月22日、福井県内のスーパーサイエンスハイスクール（SSH[※]）指定校である藤島高校と武生高校の生徒に対し、科学実験研修を開催しました。

研修を受けたのは、藤島高校の2年生41名と、武生高校の2年生45名です。受講生は、各自が選択したテーマについて、講師の指導の下、専門性の高い分析機器等を使った実験・観察を行うとともに、その結果についてグループ発表を行いました。グループ発表では、プレゼンテーションの内容を工夫したり、活発な質疑応答を交わすなど、有意義な時間を過ごしていただきました。

※SSH…文部科学省が指定。指定校は「科学技術系人材の育成」を目的に、大学や研究機関等と連携し、独自のカリキュラムにて発展的な内容を学んでいます。

テーマ	藤島高校	武生高校	講師 (エネ研)
環境水等に含まれる微量金属分析	○	○	遠藤主幹研究員
プログラミングと近似計算の基礎	○	○	西尾主幹研究員
蛍光X線分析の基礎と応用	○	○	久米次長
アルデヒド脱水素酵素の遺伝子型判定	○	○	田中主幹研究員
β線とγ線の吸収曲線の測定（放射線と物質の相互作用）	○	○	栗田主幹研究員
蛍光多重染色による細胞分裂像の観察	-	○	高城次長・ 畑下主幹研究員
発光ダイオード（半導体）の特性と光子数の算出	○	○	鈴木主任研究員
放射線による細胞内のDNA損傷の検出	○	-	前田主任研究員

<藤島高校>



<武生高校>



アルデヒド脱水素酵素の遺伝子型判定 プログラミングと近似計算の基礎

原子力技術に関する理解促進セミナーを開催しました

エネ研では、福井県からの委託を受け、原子力関連業務への参入や技術力向上を目指す県内企業および学生等を対象に、「原子力人材育成研修」を年間約50講座実施しています。この研修の一環として、令和6年7月29日、嶺南企業の経営者・管理者の皆様へ、原子力分野の人材育成の必要性や社員の技術力向上が自社の発展に重要との認識をより深めていただくため、「原子力技術に関する理解促進セミナー」を開催し、34名に受講いただきました。

セミナーでは、福井県嶺南Eコースト計画室 前田室長から「嶺南Eコースト計画の概要と試験研究炉の利活用」について、日本原子力研究開発機構新試験研究炉推進室 村尾室長と同機構 原子力科学研究所物質科学センター 武田上級研究専門官から「新試験研究炉の状況について及び検討の状況」について、敦賀商工会議所 藤野事務局長から「嶺南地域の支援機関と連携した敦賀商工会議所の企業支援活動」についての講演がありました。

受講者へのアンケートでは、「嶺南Eコースト計画や新型研究炉についてよく理解できた」「今後の業務に役立つ」との声が多く寄せられました。

今後も「原子力人材育成研修」については、研修の応募状況や原子力発電所の運転および廃止状況、また県内企業のニーズ等を踏まえ、研修カリキュラムを検討しながら内容の充実を図ってまいります。皆様の積極的なご参加をお待ちしています。



【前田室長による講演】



【村尾室長、武田上級研究専門官による講演】

廃止措置工事に係る情報交換会を開催しました

令和6年7月30日、日本原子力発電株式会社敦賀発電所1号機の廃止措置工事である「建屋内廃棄物移送ルート等確保に伴う機器解体工事」の元請会社と、工事参入に関心のある県内企業との情報交換会を開催し、14社に参加していただきました。情報交換会は、県内企業の原子力発電所廃止措置工事への参入支援につなげる事業として開催しており、今回で16回目となります。

「全体説明会」では、日本原子力発電株式会社から廃止措置への取組み状況について、また元請会社から工事内容や必要な技術要件などの説明を行い、時間帯別に2社～4社が1組のグループに分かれて、あらかじめ収録された映像を視聴しました。元請会社との「個別面談」も実施し、こちらには4社が参加され、具体的な作業内容の確認や質問、自社技術力の直接アピールなどが積極的に行われました。また、参加企業同士が自由に交流できる会場も設け、交流活動を後押ししました。

開催後のアンケートでは、「参加企業同士が交流できる場があって良かった」「地元企業との情報交換ができて良かった」などの声が寄せられました。

エネ研では、今後もこのような情報交換会や研修等を開催し、県内企業の廃止措置工事への参入をサポートしてまいります。



【全体説明会場】



【個別面談会場】

本誌を読まれての御感想、御意見を下記担当あてお寄せください。

住所: 〒914-0192 福井県敦賀市長谷64号52番地1

E-mail: kikakushien@werc.or.jp

TEL: 0770-24-7273 FAX: 0770-24-7275

公益財団法人若狭湾エネルギー研究センター エネ研ニュース担当

